

有宵会だより

第100号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸 1-64

九星と易断による

八月・九月の運勢

気学では申の八月

八月七日（立秋）節入り

ア

生 気		
1	6	8
9	2	4
5	7	3
天 道		

破

気学では酉の九月

九月七日（白露）節入り

生 気

9	5	7
8	1	3
4	6	2
ア		

破 天道



暑中お見舞い 申し上げます。

皆様には平和で淳良な日々でありますことを祈念申し上げます。

しかし安心できないのが大雨の風水害で、一昨年の西日本豪雨、昨年は台風15号、19号の房総は強風で屋根が飛び、今も手つかずブルーシートを被り修理は終わらず仕舞い。今年も早くも七月四日九州における梅雨前線は七月六日、記録的大雨で球磨川の氾濫、各地の浸水で大被害を蒙り、悲惨酷烈なる様相でした。一日も早い復旧と再建を期待しお祈り申し上げます。

さてコロナ問題で、解除後は営業店舗の規制がままならず、七月になっても集団感染者増第二波傾向ですが八月のコロナ卦は火風鼎の上九です。上九は鼎玉鉉。大吉。无不利。の爻辞です。相変らずコロナ感染の勢いがあり、鼎を以て飲

食であり料理に関することを意味します。爻辞はコロナが吉というのではなく、人との共生（共棲）をするとの意味なのです。序卦では鼎の前が革なのでウイルスは変異し定着し感染数の減少ではなく集団生活の場や家庭に注意が目が向けられ、鼎の三足の象から三密の意となるので、三密の守りを固めことは良く、効果は大となるものです。

九月におけるコロナの趨勢は、雷沢帰妹の六五です。帰妹の卦をわかりやすくいえば、秋の雷は勢いが無いので感染数の伸びが少なく、落ち着く気配となるでしょう。さて、コロナ禍がいつまで続くのか、終結するのか医療専門家の苦衷があります、とりあえずの得卦では、風天小畜の六四で来春まで様子を見ることになるでしょう。

八月筮―風雷益の六三
九月筮―風天小畜の九三
八月は目的に向かう吉交渉は妥協良し、未知の事柄に手を出さず、金欲諦める、倦怠感と食欲減。九月運はジツクリ待つ。実力を付けて待つ。女性上位で肩の荷重し失言用心、家庭安心で体調改善

一白水星の人の運勢

八月筮―沢山咸の九四
九月筮―沢水困の上六
八月の運氣は旺盛で計画を実施、交際面は柔軟さで吉、仕事は優しき、几帳面出費で、体調安心。九月の多忙さと心労多し。仕事は軌道を進み金銭は不利益、家庭に喜び愛を忘れず。食事歓迎。

二黒土星の人の運勢

八月筮―雷火豊の六二
九月筮―山火賁の六四
八月は何事も早まらず慎重。人は好き嫌いなく会話を楽しく。仕事維持小金を生かす、疲労続く。九月は前進手腕振るう公私共に思い遣り忘れず芸術趣味や自然を楽しむ努力で道開く足腰に対処。

三碧木星の人の運勢

八月筮―風雷益の六三
九月筮―風天小畜の九三
八月は目的に向かう吉交渉は妥協良し、未知の事柄に手を出さず、金欲諦める、倦怠感と食欲減。九月運はジツクリ待つ。実力を付けて待つ。女性上位で肩の荷重し失言用心、家庭安心で体調改善

四緑木星の人の運勢

八月筮―艮為山の初六
九月筮―山地剥の六五
八月は堅実運。予定を変えない。大きく狙わず小さく、下旬に口難あり。公私に整理、足腰と疲労。九月多忙で背中を押される、諸事に欲を出す。誤解は解ける収支管理を。何かと身を削る過労気味。

五黄土星の人の運勢

八月筮―水雷屯の九五
九月筮―火雷噬嗑の六五
八月伸び悩みと下旬に予定変更、待ち気配でも急がず、意見齟齬と出費続く我慢、治療症状優先。九月は平穩に推移し無事を守る。物事の後始末と失言用心。人には甘辛両味でいく風邪油断あり。

六白金星の人の運勢

八月筮―雷風恒の九二
九月筮―風火家人の九三
八月は平穩ムードで心身を休める。先祖の徳を頂くが古傷に触らず、私事で名誉あり体力保持へ。九月は大きな山場なく無事、予想外の人物評や損得がらみの金融、家事多数新人応援、潜在疲労。

七赤金星の人の運勢

八月筮―火風鼎の九二
九月筮―風沢中孚の九三
八月は雑用多く気遣う交際良いが無駄金出そう下旬の仕事吉、若人に出会あり、過食と足腰休養。九月は平常心で無事。旧交温め人情厚く、家庭サービスと予算計画、整理整頓す。夏バテ対策を。

八白土星の人の運勢

八月筮―天地否の六三
九月筮―風雷益の六三
八月は何事にも急がず道迷えば無理をしないで心に響く癒しあり思い出も多い。風邪やのど用心。九月の動きは良好、新風に乗り改める。仕事は将来のため金運末吉、人情の深さと健康優しく。

九紫火星の人の運勢

八月筮―山地剥の六三
九月筮―山雷頤の上九
八月は小用多く忙しい。予定は未定のつもり、理屈を言わず協調、誠意こそ宝。元氣でも疲労気味。九月は順調運、意志通りに進める。人脈を大事に用事は臨機応変。家運善事。健康も金銭も無事。

■筮者・藤巻浩一先生
二〇二〇年三月末日立筮

【武漢ウイルスに関する占】

※世上の武漢ウイルス騒動が大きくなるにつれ、また枝葉に拘った小手先の暫定的な対処法ばかりが取り上げられている現

今に不満と不安を感じ、ここに「抜本的な対処法は考案されるのか」を命題に据え、易神に質してみました。

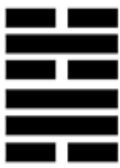
占的…『武漢ウイルスのワクチン開発に成功するか？』

占断：
2020年9月～10月を目途に
ワクチン開発が進み、外卦坎の
武漢ウイルスを消滅させることに
成功する。

之卦：地水師



本卦：水風井



得卦の占考…（先の占断

に至るまでの読卦のプロセス）

卦徳…繰り返しの努力。卦の来往…三陰三陽卦。

卦意…井戸を掘る卦。最初は泥しか出てこないが、最終的には「清流・清水が湧き出る」意がある。

卦徳の「繰り返しの努力」から、現在ウイルス研究に携わる医療従事者・研究家がワクチン開発の大変な努力と試行錯誤をしている姿を彷彿とさせている。

占断の辞は、「井、清くして寒泉喰らわれる。」

つまり、五爻の九月から十月にかけて清き水が湧き出す。つまり、成果を手に入れることができる。坎は、坎毒と判じられているので、ここでは、坎卦をウイルスとし、その錯卦の離を以てワクチンと判じてみました。初爻位は、陽位に陰で居て、無力感を味わっている。同時に爻卦に兌の毀折を有する。二爻位の爻卦に艮を配しているの、三月・四月はウイルスもしつつく世上に留まっている。（ここでは、一爻を二カ月ずつとして捉える。つまり初爻は、一・二月、二爻は三・四月という象

（かたち）で読んでいき、上爻は十一月・十二月として観た）

三爻位の五月から六月にかけて内卦が坎に変わるので坎を以てウイルスとし、大成卦は坎為水となり、五月・六月頃から七月・八月頃はウイルスの悪影響のピークを迎える。坎為水は最強の四難卦である。三爻の乾が陰

に変わると坎為水の三・四・五爻の互体が艮になり、ウイルスがはびこる様子が観てとれる。加えて、二爻から四爻の互体に兌があり、互体兌の主爻にも爻卦の兌があり、七月・八月に掛けて国民の人心に甘えと油断が出て妄りになりやすくなる。そしてすぐに挫けそうになる。

つまり、「安易な方向」に流されやすい。先日緊急事態宣言が解除されたが、本原稿を起こしている七月十一日現在、ウイルス感染者の数は二百名を超えている。その原因として飲食店や娯楽施設等でマスクを外し、唾液の飛沫を飛ばしながら、大声で会話している人が増えてきているらしいとの報道も流れていた。ま

さしく甘えと油断の兌卦の姿を彷彿とさせるものがある。

しかし、三・四・五爻の互体に離があり、離を以て薬剤とし、五爻目の九月から十月にかけてワクチン開発に成功するのではないかと思われる。まさしく本卦の外卦坎の主爻が消尽する。

七月の初旬頃ウイルスに関するテレビ報道を目にしたが、大阪方面にある大学の研究機関が試験の開発を手掛け、人への試験的投与が始まるのではないかと話されていた。本卦、水風井二爻から四爻の互体兌を以て西の方角とみると、大阪方面にある研究機関を指し、そこが三爻から五爻の互体離の薬剤開発を手掛けているのではないかと読み取れる。

五爻目で陽から陰に転じ、外卦坎の主爻が消尽し之卦坤の平癒を得られる。また、二爻から五爻の互卦約象に、「背き離れていく」意のある火沢睽がありす。因って、ウイルスは我々人間から離れていく。つまり、ウイルスの退治を果たす（と期待したい）。

上爻の占断の辞に「井戸の清い水を井戸に蓋をして覆うこと（独り占めすること）なく、民に分かち合う」の意があるので、二〇二〇年十一月・十二月に完成したワクチンの患者への投与が始まり、世上に普及するものと思われる。

之卦は地水師であり、ウイルスとの戦さにおいて勝利を収めることができる姿が見られる。因って、ウイルスワクチンの開発は、二〇二〇年十一月・十二月を目途に功を奏するものと占断できるのではないかとと思われる。

しかし、少し気になる処ではあるが、之卦の地水師の内卦にも坎が発生するのでウイルスが再度台頭してくる可能性がある（第二波、第三波が到来する）ことも考えられる。

因って、年が変わった二〇二一年の初頭（前半…三月・四月まで）もウイルスとの戦さに備え、用心に用心を重ねる必要がある。

要するに、国民はウイルスの完全消滅が報道されるまでは気を抜くこと

なく油断せず、心に隙を見せず身と気を引き締めてかからねばならないのではないだろうか。

巷間において、テレワーク・リモートワーク等が叫ばれています。国民は本当に生活や仕事の変革の必要性に迫られているのかもしれない。

【易学占例紹介】

■筮者・乾象先生

令和二年二月二十八日占

「易実占例―コロナウイルスを中筮で」

〔得卦〕地山謙

二爻・三爻変

下から、離坤乾巽離兌（之卦）地水師



二月の二十八日、アメリカでも日本でもコロナウイルスの感染拡大が経済を打撃すると敏感な株価が下落している。確かに

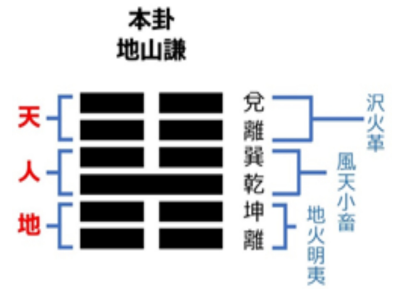
中国武漢から発生したこの感染症はその恐ろしさを徐々に拡大している。

ウイルス感染症は歴史の中に、一九一八／一九一九にスペイン風邪が流行し三千／四千万人の死亡者、一九五七年にはアジア風邪で百万人、一九六八／一九六九年には香港風邪で百万人、そして最近では二〇〇三年の「SARS」、二〇一二年の「MERS」があり、そして今回のコロナウイルスだ。

アメリカでは、インフルエンザが既に大流行していて、既に二千六百万人が感染していて、死者が一万四千人を超えていると云う報道は小さく報道されている。そんな中で病勢を中笠で占って見ましたので、福田先生の易学教室で「占例」として三月二十一日に一度提出したものであります。

下から、離、坤、乾、巽、離、兌 地山謙の二爻、三

爻変なので、之卦は地水師となります。



まず得卦の「地山謙」謙はへりくだる、謙遜や謙虚を第一義と考えますが、被害が拡大している事への立笠であることを考え、決め手を欠く病であり、見かけより重い、長引く、重症の時は危ないとする。余計な事には手を出さずに消極的な時、現状維持に努める。

之卦の「地水師」戦いの卦です、二爻の乾すなわち司令官（首相か？）しかし内部（内卦）に悩み有りで中々思うような手が打てない。「地山謙」から「地水師」に変化する事で、坎の位置が二・三・四から、初・二・三と低下してしまう、下り坂である（福田先生より、先ず二爻変で「地風升」で観る、その後、三爻変で「地水師」を考える、と教えて頂きました）。

次に、天人地で観る、初爻二爻で「地火明夷」そのもののズバリ、様々な憶測や良く解らない状態が続く、対策は右往左往の状態。三爻四爻で「風天小畜」段々とその現状が見えてきたがその脱出方法が見当たらず、矢継ぎ早にその対策らしきものが出されるがその効果は見られず、一般大衆は押さえ込まれる（外出自粛）。五爻上爻で「沢火革」ようやく状況に変化が見えてくる（福田先生のヒント、四爻の巽は情報もたらされる、五爻の離で薬に関する物）。

福田先生より、コロナウイルスの病占としては、適占であるとお言葉を頂きましたが、四月の下旬になっても下火の傾向は見られず、今一度二月末の占笠を読み直してみました（四月二十二日）。

一、天人地を時系列で観る方法、当初私は一卦一か月とみて三か月で観ておりましたが、地山謙は越爻来往生卦が可能の一陽五陰卦であることから、六か月かかる卦である事に気付きました。

すなわち…地山謙を二月（立笠の月）、雷地予

（三月）、水地比（四月）、山地剥（五月）、坤為地（六月）、地雷復（七月）回復するのは六月半ば、七月にまた日常が！

二、「地山謙」の卦をよく観ると、坎を包む坤の包卦でした。病気の悩みを抱えて即断即決の出来ない「坤」の優柔不断を示していた。以上。

生きた学問

すべて学問というものは、根から養分を吸収して、幹が出て、枝が伸びて、それが分かれて小枝、その先端に葉が付き実になる。そしてそれが又落ちて、肥料になって、新しく芽を吹いて行く、というように自然に伸びていて、それが分裂せずに自ら一つの体系を成してゆく。これではなければ本当の学問ではない。我々は先ず「大学」から始めて、四書五経を教わった。それが年齢に達したころに、自分から面白くなあ、成程なあと考えようになる。

最初は与えられたものだが、だんだんそれが生命化して来て、よし、一つ儒教を勉強してみようと今度は自発的に読み出す。孔子の伝記をやるう

ちにどうしても孟子をやらなければいかぬ。今度は荀子をやらなければ気が済まぬ、というふうやうに段々枝葉に分かれて来る。そうすると孫子・呉子・韓非子などというもので関連してきて、今度はそれに道楽をする。斯様に儒教を研究しながら、年季をかけて道楽していると、自然とあらゆる教学に入ってくる。

桃栗三年柿八年というが、人間の学問はやはり二十年、三十年と年季をかけて初めて生きた学問になる。



人間は性情の良し悪し

情緒の潤滑油が乏しいせいで、知性も軋んで円通しない。この頃は話しのわからぬ人間が増えたようである。

しがたない者は暫く置いて、ちゃんとした指導的

立場にある知識人であつて、とんとわけの分からぬものが少なくない。もつともマキャベリがすでに指摘しているが、人の頭には三通りある。

その一は、自分でハツキリ考の立つもの、

その二は、他人の考が良くわかるもの、

その三は自分の考えもなく、他人の考えもわからぬもの。

他の所で、彼は又、どうせねばならぬかを自ら知るものは上の人、次は、他人の善い勧告を用いる人、最下は、自ら人に忠告するすべを知らず、又人の忠告にも従わぬ人間であることを挙げて説いています。

頭の良し悪しというが、それより根本的に大切なことは、やはり性情の良し悪しである。我執のない、よく人と打ち解け合える性情の人は自然に頭が良く、自分自身知見が立たずとも、賢者の意見

人間を観る八観法

一、通ずれば其の礼する所を観る

すらすら上手く行きだした時に、どういふものを尊重するかを観る。

一、貴ければ其の進む所を観る。

地位が上がるにつれ、其の登用する人間を見て人物が分かる。

一、富めば其の養う所を観る。

金が出来ると何を養い出すか。

一、聴けば其の行う所を観る。

善いことを聞いたなら、それを実行するかどうかを観る。

一、習えば其の言う所を観る。

習熟すればその人間の言う所を観る。

一、止まれば其の好む所を観る

この「止」は板につくという意味。一人前に仕事が出るようになると、何を好むか。

一、窮すれば其の受けざる所を観る

貧乏した時に何を受けないかを観る。

一、賤なれば其の為さざる所を観る

人間落ちぶれると何をするかわからない。だから為さないとこを観る。

【NPO通信】

◆行事・活動報告

◎「夏越大祓式並大祓祈願祭 茅の輪くぐり」

検見川神社様

去る六月晦日、検見川神社様にて夏越大祓式祈願祭が斎行され、有宵会有志も参加致しました。

当日は雨模様でしたが、御神雨で頭から足の先まで洗い清められるかのような心地でした。御参拝の作法を学び、拝殿正面に設置された茅の輪をくぐって各々の穢れを祓い清め、御神前で祈念致しました。後日、祈願祭の申込者には、神社様より特別祈禱の御札が授与され、来る半年に向けた御守護も頂きました。

参加者>十五名（敬称略順不同）福田有宵・渋谷由紀子・河野有泉・田中かほり・岸浦光伶・秀和仙宵・杉本弘光・杉本侑穂・丸山桂子・岩崎杏泉・川又早苗・金原玄周・白土愛眞・高山剛・八川林加



◆次回・行事予定

◎【中止】江東区 砂町文化センター「サマーフェスティバル」

―今夏（八月初旬）に予定されておりましたが、コロナ禍のため主催者側の判断で中止となりました。

◎NPO設立十周年と会報誌『有宵会だより』発行一〇〇号記念式典

（事前お申込み制）
・場所…日比谷松本楼（東京都千代田区日比谷公園一―二）
・日時…九月二十六日（土）午前十一時から午後三時までを予定

コロナ禍の中での開催なので定員は五十名迄となっておりますので早目のお申し込みが必要かと思ひます。

（受付開始は十時から順次）

・場所…東京都千代田区日比谷公園一―二
・参加費…一万五千元程度を予定（キャンセル期限りあり）※ご参加費は年会費とは別になります。

※有宵会の記念式典は、コロナ禍の影響を鑑み、プログラムの簡素化も検討中です。

※万が一、記念式典や例会の開催に変更・中止が生じた場合は、有宵会HP等でもご連絡致します。

【事務局だより】

■ご継続・年会費について

有宵会では、七月から新年度（二〇二〇年度）となります。会員のご継続を頂ける方は、期限までに、年会費の納入をお願い致します。

◎年会費…8千円

◎納入期限…令和二年十月末日まで

※7月の総会ご欠席者には、「有宵会・銀行口座のご案内」を会報送付時に同封致します。

※年会費およびご継続に關してのご相談は、福田有宵先生・佐藤宗弦先生・事務局八川林加までご連絡ください。

※事前のご相談なく、期限までにご継続（年会費）の確認が取れない場合は、会報送付等をお止めることに致しました。ご了承ください。

■ご登録情報の最新化 ご協力をお願い

有宵会にご登録中のご住所・ご連絡先お電話番号は、最新情報でご登録をお願い致します（また、ご希望者には、Eメール・LINE等のご登録も承ります）。

※コロナ禍で緊急連絡を行った際、存在しない情報が複数件ありました。有宵会では、会則及び個人情報保護法の観点から、ご登録情報の保護に努めております。情報の最新化にご協力をお願い致します。

コロナ禍の影響が各地で続いており、依然として感染防止対策が求められている昨今ですが、皆様も御身体を最優先で過ごしてください。

事務局長 八川林加

編集後記

お陰様で本号が百号となりました。皆様の原稿があったから十六年でした。本号にありがとうございました。今後ともまだまだ有宵会が続いていきますので皆さま方からの原稿をお待ちしております。